

2019年度 簿記検定試験要項

主催 日本商工会議所・信州中野商工会議所

回数		第152回	第153回	第154回
試験期日		2019年6月9日(日)	2019年11月17日(日)	2020年2月23日(日)
申込 受付	窓口 インターネット	2019年4月8日(月)～ 2019年5月17日(金)	2019年10月1日(火)～ 2019年10月25日(金)	2019年12月16日(月)～ 2020年1月24日(金)
合格 発表	2～3級	2019年6月24日(月)	2019年12月2日(月)	2020年3月9日(月)
	1級	2019年7月29日(月)	2020年1月6日(月)	1級はありません
証書 交付	2～3級	2019年7月4日(木)～	2019年12月12日(木)～	2020年3月19日(木)～
	1級	2019年8月5日(月)～	2020年1月14日(火)～	1級はありません

1. 試験会場および開場時間

〒383-0022 中野市中央1-7-2 信州中野商工会議所 (Tel: 0269-22-2191) 試験開始30分前より開場

2. 受験資格

学歴、年齢、性別、国籍等の制限はない

3. 申込場所および申込方法、受験料納入方法

<窓口申込>

当所指定の申込用紙に受験者自筆の上、受験料を添えて現金で当所(中野市中央1-7-2 信州中野商工会議所)あてお申し込みください。

<インターネット申込>

パソコンまたはスマートフォンより右記ホームページ (<https://links.kentei.ne.jp/bookkeeping/1113/payment>)よりお申し込みください。

インターネット申込みの受験料納入方法は、クレジットカード決済またはコンビニ決済をご利用ください。

【インターネット申し込みの際は、別途手数料300円(消費税込)が必要です】

※なお、偶数級と奇数級は同日受験できます。

4. 受験料

【2019年10月1日以降の受験料は下記のとおりです】

第152回 1級受験料 7,710円 **1級受験料 7,850円(第153回簿記検定以降適用)**

第152回 2級受験料 4,630円 **2級受験料 4,720円(第153回簿記検定以降適用)**

第152回 3級受験料 2,800円 **3級受験料 2,850円(第153回簿記検定以降適用)**

※インターネット申し込みの際は、別途手数料300円(消費税込)が必要です。

5. 試験科目及び程度

級	試験科目	試験時間	程度・内容
1級 9:00～	商業簿記 会計学	1時間30分	公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門。 1級に合格すると、税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を修得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規をふまえて、経営管理や経営分析ができる。
	工業簿記 原価計算	1時間30分	
2級 13:30～	商業簿記 工業簿記	2時間	企業の財務担当者として必要な高校(商業高校)程度の商業簿記、工業簿記の知識が身につく、株式会社の経営管理に役立つ。 財務諸表を読むことができ、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。

級	試験科目	試験時間	程 度・内 容
3級 9:00～	商業簿記	2時間	企業で働く者に必須の簿記の基礎知識が身につく、商店や中小企業の経理事務に役立つ。 経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。 経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。

6. 合格基準

各級とも100点満点とし、得点70点以上をもって合格とします。

ただし、1級に限り1科目の得点が40%に満たないものは不合格とします。

7. 合格発表

①信州中野商工会議所階段掲示板(午前9時より受験番号により発表します)

②信州中野商工会議所ホームページ【<http://www.nakanocci.or.jp/>】

8. 合格証書

受験票をご持参の上、証書交付期間中に信州中野商工会議所までお越し下さい。

なお、合格証書の保存期間は試験施行日から1年間(試験施行日を1日目とする)です。この保存期間経過後は合格証明書(有料)に代えます。

9. 持ち物

試験当日は以下のものを必ず持参してください。

- ・受験票
- ・筆記用具(HBまたはBの黒鉛筆・シャープペンシル、消しゴムのみ)
- ・電卓(関数電卓・プログラム機能は除く)または、そろばん
※プリンター内蔵、メロディー音の出るもの、携帯コンピュータ(電子手帳を含む)、携帯電話などは使用できません。
- ・身分証明書(運転免許証、パスポート、写真付きの住民基本台帳カード、学生証、社員証など原則として第三者機関発行で氏名・生年月日・顔写真が揃って確認できるもの)
※身分証明書は本人確認に使用します。上記身分証明書をお持ちでない場合は、電話でお問合せください。
※会場によっては時計がない場合がございます。受験時に使用できる時計は、原則として腕時計に限りです。情報通信機能のある時計や音を出す時計などは使用できません。携帯電話やPHSを時計代わりに使用することはできません。

10. 受験上の注意

◎次に該当する行為をした受験者は、その場で退場、答案の採点はせず今後の受験も認めません。

- ・試験官の指示に従わない。
- ・試験中に援助を与える、または受ける。
- ・他の人の代わりに受験する。
- ・情報通信機能のある機器(スマートフォン・腕時計型端末など)を使用する。
- ・録音機・カメラ・辞書などを使用する。
- ・その他の不正行為。

◎集合時間に遅れると受験できません。

◎説明開始後に退室すると再入室はできません。(トイレ退出を含む)

◎答案用紙はすべて回収します。試験会場からの持ち出しはできません。

◎受験者の答案は一切開示いたしません。また、合否・採点・試験問題の内容に関するお問合せには一切お答えできません。

11. 個人情報の利用目的について

別添「商工会議所検定試験に係る個人情報の利用目的」についてをご確認ください。

個人情報の利用目的、共同利用および匿名加工情報に関する事項の公表事項

1. 個人情報の利用目的

当商工会議所は、個人情報を以下の目的で利用します。なお下記以外の利用目的については、取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合、その他個人情報保護法が例外として定める場合を除き、別途公表するかまたは本人に通知します。

- (1) 検定試験の受験者・合格者の管理および実施運営のため。なお下記の目的を含みます。
 - ア. 検定試験施行における本人確認のため
 - イ. 受験者台帳および合格者台帳の作成のため（受験者および合格者に係るデータベースの作成を含む。）
 - ウ. 合格証書および合格証明書の発行のため
 - エ. 検定試験に関する各種連絡および各種情報提供のため
 - オ. データベースを活用し、検定普及策を検討するため

2. 共同利用

当商工会議所は、個人情報を以下のとおり、共同して利用します。

- (1) 共同して利用される個人データの項目
氏名、性別、生年月日、住所、電話番号、学校または勤務先等に関する情報（名称、所在地、所属部課名または学年、電話番号を含む）、属性（社会人（就業者）、社会人（非就業者）、大学生・短大生（大学院生を含む）、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別）、受験番号、証書番号、点数、合否
- (2) 共同して利用する者の範囲
商工会議所法に基づき設立される、全国のすべての商工会議所および日本商工会議所
- (3) 利用する者の利用目的
検定試験の受験者・合格者の管理および実施運営のため。なお下記の目的を含みます。
 - ア. 検定試験施行における本人確認のため
 - イ. 受験者台帳および合格者台帳の作成のため（受験者および合格者に係るデータベースの作成を含む。）
 - ウ. 合格証書および合格証明書の発行のため
 - エ. 検定試験に関する各種連絡および各種情報提供のため
 - オ. データベースを活用し、検定普及策を検討するため
- (4) 当該個人データの管理について責任を有する者の氏名または名称
日本商工会議所

3. 匿名加工情報に関する事項

当商工会議所は、個人情報から、ご本人を識別することができないよう加工した匿名加工情報を作成し、第三者に提供しています。また今後継続的に同様の匿名加工情報を作成し、第三者に提供することを予定しています。

- (1) 作成した匿名加工情報に含まれる、個人に関する情報の項目は次のとおりです。
住所のうち都道府県、性別、生年月日のうち生年、属性（社会人（就業者）、社会人（非就業者）、大学生・短大生（大学院生を含む）、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別）、点数、合否
- (2) 第三者に提供される匿名加工情報に含まれる、個人に関する情報の項目は次のとおりです。
住所のうち都道府県、性別、生年月日のうち生年、属性（社会人（就業者）、社会人（非就業者）、大学生・短大生（大学院生を含む）、専門学校・各種学校生、高校生、その他等の別）、点数、合否
- (3) 第三者への提供方法は次のとおりです。
 - ア. サーバにデータをアップロードする方法
 - イ. CD-ROMまたはUSBメモリ等の電磁的記録媒体にデータを記録し、その媒体を提供する方法